

ミドル・シニア層の女性を中心に、来場者1万人を突破 和キルト×百段階段展 開催中

文化財「百段階段」にて 2014年7月27日(日)まで開催 会期中無休

目黒雅叙園(運営:株式会社 目黒雅叙園/所在地:東京都目黒区)では、2014年7月27日(日)まで、和のエッセンスをとり入れたキルト作品を展示する「**和キルト×百段階段**」を、園内の東京都指定有形文化財「百段階段」にて、開催しております。 ※会期中無休



↑園内パブリックスペースにもキルト作品を展示。
「招きの大門」

←百段階段「星光の間」
色鮮やかな日本画に囲まれた文化財と和キルトの共演。

～和キルトと文化財の美の共演～

◆“和の感性で紡がれたキルト”と“文化財”の融合

本展では、「私の和」「和の花」「和の空間」をテーマに作られた、「**和キルト**」の作品を文化財「百段階段」にて展示。繊細で温かな和キルト作品と日本画や木彫細工などが設えられた絢爛豪華な美術空間「百段階段」との調和をお楽しみいただけます。

◆期間中、延べ人数1,000名を超えるキルター(キルト作家)の作品を展示

本展では、国内及び海外でも巡回された“**「キルト日本展」の歴代受賞作品**”の他、“**世界的に有名なキルター・故 藤代郁子氏の作品**”、また本展覧会のために作られた“**新作**”を展示しています。また、一般からの公募作品やグループでの共同制作のグループキルトなど、延べ1,000名を超えるキルターの作品を期間中、展示します。

◆初級者から上級者までお楽しみいただけるキルト講習会を開催(事前予約制)

本展覧会の開催とあわせて、キルトづくりを体験できる“**キルト講習会**”を開催しています。2時間のミニ講習会から、一日を通してゆっくりお楽しみいただける一日講習会まで、さまざまなタイプの講習会をご用意しております。(事前予約制)

企画名：東京都指定有形文化財「百段階段」特別企画『和キルト×百段階段』

開催期間：2014年6月27日(金)～7月27日(日) ※会期中無休

開催時間：10:00～18:00(最終入館 17:30)

会場：東京都指定有形文化財「百段階段」

入場料：当日1,200円/学生600円(要学生証呈示)
※小学生以下無料

お問合せ：03-5434-3140(イベント企画 10:00～18:00)

主催：目黒雅叙園

企画協力：公益財団法人日本手芸普及協会

協力：金亀糸業株式会社、クロバー株式会社、株式会社ナカジマ、

株式会社日本ヴォーグ社、株式会社フジックス、有輪商店、ディー・エム・シー株式会社

後援：目黒区・めぐろ観光まちづくり協会

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ＞

目黒雅叙園 広報担当

永井・芳賀・菊池・梶野・杉山

TEL: 03-5434-3832

FAX: 03-5434-3147

E-mail: event.1@megurogaioen.co.jp



星光の間

招待作家による新作「和の花」20 作品。展示会場の下見を重ね、目黒雅叙園のイメージに触発されて作られた作品。



十畝の間

著名キルト作家による「和」の代表作と招待作家グループの空間を生かした小物作品の展示。



パブリックスペース(回廊～招きの大門)

公募によって寄せられたグループ作品(約 50 作品を 2 回に分けて展示)



漁樵の間

魂を込めて制作された世界的キルター、故 藤代郁子氏の作品。



正面玄関

初回から 20 数年。第 12 回を迎えた歴史あるキルト公募展「キルト日本展」の歴代最優秀作品。



頂上の間

公募によって寄せられたミニキルト(500 点を週替わりで、4 回展示替)

～文化財「百段階段」とは～

2009 年 3 月に東京都指定有形文化財に指定された木造建築。ケヤキの板材でつくられた 99 段の階段廊下をもつことから、通称「百段階段」と呼ばれています。かつて食事を楽しみ、晴れやかな宴が行われた絢爛豪華な 7 部屋が連なります。各部屋では、樹齢数 100 年を超える床柱の他、鏑木清方や橋本静水など当時屈指の著名な作家たちによって描かれた、約 160 枚に及ぶ日本画の設えなど、昭和初期における美の共演と大工の高い技術力をみることができます。



百段階段「漁樵の間」